

# 子どもとともに札幌の未来を考える

- 子どもの権利条例の制定へ向けての検討課題 -

## 中間答申書

平成17年12月27日

札幌市子どもの権利条例制定検討委員会



# 目次

## はじめに

### 第1章 なぜ、いま「子どもの権利条例」なのか

- 1 子どもの権利を論ずることの意義……………1
  - (1) 子どもの権利条約が大切にしていること……………1
  - (2) 子どもの権利の本質は何か……………2
  - (3) 「権利と義務」の神話……………3
- 2 なぜ、条例をつくらなければならないのか……………4
  - (1) 「子どもの権利条約」と日本の現状……………4
  - (2) 権利侵害からの救済……………4
  - (3) 子どもの権利に関する大人の認識・理解の促進……………5
  - (4) 子どもの視点に立った「まちづくり」の推進……………5
  - (5) 「子どもの最善の利益」を総合的に保障する法的な  
枠組みづくり……………5

### コラム 条例づくりと私たち [Part.1]

- ～私が考える「子ども期」に大切だと思うこと～ ……6

### 第2章 札幌の子どもたち

- 1 家庭と子育て……………7
  - (1) 家庭……………7
  - (2) 保育所……………8
  - (3) 幼稚園……………9
  - (4) 児童虐待……………9
- 2 学校と子どもたち……………10
  - (1) 小学校……………11
  - (2) 中学校……………13
  - (3) 高等学校……………16
  - (4) 体罰……………18
  - (5) 教師たちの現状……………18
- 3 障がいのある子どもたち……………21
- 4 先住民族であるアイヌ民族の子どもたち……………24
- 5 外国籍・帰国者などの子どもたち……………24
- 6 性的少数者の子どもたち……………25
- 7 地域の中の子どもたち ……26
  - (1) 放課後の子どもたち……………26

	( 2 ) 留守家庭の子どもたち	27
	( 3 ) 児童養護施設の子供たち	27
	( 4 ) 地域の環境と子どもたち	29
	コラム 条例づくりと私たち [Part.2]	
	～ 検討委員会の現状～	31
第3章	条例の課題	
	1 どのような条例をめざすべきか	32
	( 1 ) 子どもの権利保障を総合的に規定した条例	32
	( 2 ) 「条例検討子ども委員会」の設置	32
	( 3 ) 「子どもの『権利』条例」	32
	2 札幌の子どもたちの実像からみた条例の課題	33
	( 1 ) みんなで「子どもの権利」を学ぶ	33
	( 2 ) 生活の中での権利保障	33
	( 3 ) あらゆる場面で、子どもの意見表明・参加の権利を保障	34
	( 4 ) 子どもの成長・発達を支える地域社会の再生	34
	( 5 ) 居場所の確保と子どもが育つ環境に対する特別の保護	35
	( 6 ) 障がい、民族、国籍、性別などによる差別や 不利益の解消と権利の保障	35
	( 7 ) 子どもの育ちや成長に関わる人への支援	36
	( 8 ) 子どもの権利に関する専門委員会の設置	36
	( 9 ) 権利救済制度の設置	36
	コラム 条例づくりと私たち [Part.3]	
	～ 子どもの考えを子どもに聞かずして誰に聞く～	38
付 録	数字でみる札幌の子どもたち	
	1 アンケートでみる子どもの気持ち	39
	( 1 ) 自分のことが好きか	39
	( 2 ) 今、悩んでいること(上位5位まで)	39
	( 3 ) 楽しく、ほっとする時	40
	( 4 ) 大人にしてもらいたいこと	40
	2 統計でみる札幌の子どもたちの現状	41
	( 1 ) 学校や施設に通学・通所する子どもの数	41
	( 2 ) いじめ	44
	( 3 ) 不登校	45
	( 4 ) 虐待	45
	( 5 ) 少年犯罪	46
	( 6 ) 子どもの健康	46

( 7 ) 「子どもの権利条約」についての認知度 .....	47
札幌市子どもの権利条例制定検討委員会委員名簿 .....	48
札幌市子どもの権利条例制定検討委員会の経過 .....	49
正副委員長・部会長会議の経過 .....	50
「子どもの権利条例」づくりのための懇談会の経過 .....	51
「子どもの権利条例」づくりのための出向き調査の経過 .....	52